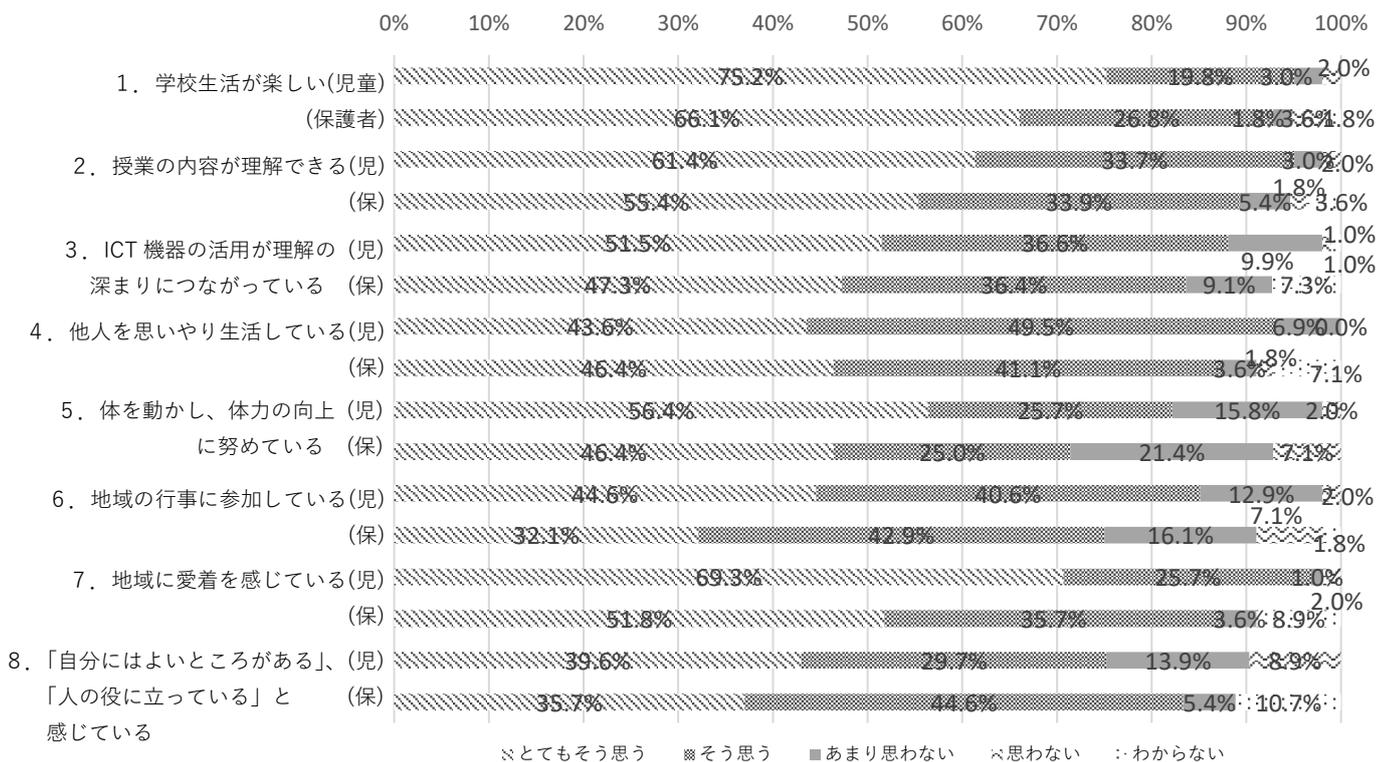




## 学校評価アンケートの結果を報告します

先日はご多忙の中、学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。このたび結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

学校評価アンケート結果



### 【考察】

- 「学校生活が楽しい」については、保護者及び児童の肯定的意見（「とてもそう思う」「そう思う」）が90%を超えており、おおむね学校生活には満足していることがうかがえます。新型コロナウイルス感染症の5類への移行後、学校での活動が再開されつつあります。感染症拡大に十分配慮しながら友と学びあう学習を進めてまいります。
- 授業の内容の理解については、授業参観後のアンケートとあわせて考察したところ、「つける力や目標を明確にした授業を行っている」について肯定的な意見が多く見られました。引き続き、振り返りの中でどんなことができるようになったかを児童が自覚できるよう授業の改善を図っています。また、ICT機器の活用も積極的に進めており、一定の成果が見られるという評価をいただきました。従来の「書く活動」も大切にしながら、理解を深める工夫をしていきたいと考えます。
- 他人への思いやりについては、昨年度とほぼ同様の結果でした。様々な性格や特性をもち、得意分野がそれぞれ違う児童と一緒に生活する学校において、相互理解を通して「他人も自分も大切にする」という人権教育を進め、適時に指導を行ってまいります。
- 体力の向上については、運動に親しんでいる児童とそうでない児童の差の開きが感じられます。体育の授業や普段の生活の中で体を動かす、体を使って表現するという活動の楽しさを味わえるような手立てを講じていきたいと考えています。

5. 地域とのかかわりについては、本年度も子丑会やひさかた和紙の会の皆様をはじめとする地域ボランティアの方にご協力をいただきました。下久堅の文化を守り次世代につなげようと尽力されている姿を拝見し、教職員も大いに学ばせていただきました。特に、児童向けのアンケート項目「あなたは学校の授業の中で、下久堅の人やものから多くのことを学んでいると思いますか。」で高学年の肯定的意見が100%となっており、地域に根差した学習が地域への愛着を深める要因の一つになっていると考えます。
6. 本年度より「自分にはよいところがある」「人の役に立っている」という、自尊感情や自己肯定感に関する質問項目を追加しました。児童の肯定的回答の割合が比較的低い結果となりましたが、他方で地域での学習の中で得意分野が増えることに喜びを感じたり、地域の方から温かい言葉をかけられることで自己肯定感が高まったりする様子も見られました。上記5とも関連しますが、自分自身に対する肯定的な感情は人との関わりで生まれると考えますので、地域の方を含めて多くの方が学校活動に関わる機会を設けることを検討してまいります。
7. 児童向けに「学習でわからないことや難しいことに自分から取り組み、できることが増えるように努力しているか」と質問したところ、低学年で97.8%、高学年で88.7%の児童が肯定的回答を寄せました。今年度は児童が自ら地域に出向いたり、遠足や修学旅行の行程を自ら考えたりと、自ら動く姿が見られましたが、全体的に「自ら学ぶ・挑戦する」ということには課題があると考えます。

総合的な学習の時間や生活科を軸とし、具体的な相手との関わりや状況の中で活動で生まれた児童の疑問を中心に据えた授業を考え、主体的に学ぶ態度を養っていきたいと考えます。

#### 【自由記載欄より】

○学校には楽しく行っていて、勉強が遅れるのも嫌だから学校は休みたくないと言っています。毎日学校が楽しく元気に行ってくれるので嬉しいです。

→本校では「学びを止めない」という観点から、感染症拡大対策を講じながら、できる限り地域の方との交流や児童が学びあう機会を設けてきました。また、学校評価アンケートのご意見を参考にして、児童の学習の成果をご覧いただける機会を減らさないようにしていきたいと考えます。

○一人一人に向き合った対応をしてくれるのでとても嬉しく思っています。  
●多様なニーズの中、支援が行き届いているのか不安です。

→特別な支援を講じる必要が認められた時は、支援会議等でご家庭と情報の共有を進めつつ、指導や支援の方向性を決めてきました。また、子どもの実態や特性に応じた空間で話を聞いたり気持ちを落ち着かせたり、学習を進めることもあります。職員体制を考えながら当面は空き教室や保健室、職員室や特別支援教室等の場所を居場所としていきますが、それぞれの子どもが学習や活動に集中できるよう、細心の注意を払っていきたいと考えます。

#### 【その他】

指導の際の言葉遣い、行動等児童に対しての教職員の振る舞いについてのご意見もいただきました。学校教育法で禁止されている体罰、あるいは体罰と捉えられかねない行為を行わないよう、学校では教職員に向けた非違行為防止研修を計画的に位置づけています。また、児童を「人格をもった、権利の主体であること」を我々教職員が再認識するため、今回のご意見を職員会議で扱い、事実を確認したうえで言葉遣いや行動にも十分注意し、まずは我々が模範となるよう、意識の統一を図りました。

また、学校や学級の様子で不安や心配がある場合は可能な限り説明をし、保護者の皆様の協力を得ながら子どもたちを支援していきたいと考えていますので、どの教職員でも結構ですので、お知らせください。

担当：学校運営等の全般について →会津 健市（教頭）  
教育課程の編成等について →岩田 恵子（教務主任）

# ないて わらって ともだちと びゅんびゅん

by 3年 HRさん

## 支援の実際を学ぶ

教育の現場での多様なニーズに対応するため、他校で特別支援教育の指導的な立場におられる先生をお招きし、子どもの特性に応じた支援の実際についての職員向けの研修を行いました。

先生からは「得意・不得意の差が大きい子どもについては、自信をつけることで不得意分野への心の余裕をもつように支援する」、「柳の木のように、幹はしっかりさせながら、枝の部分はしなやかに対応する」などのポイントを教えていただきました。

お話をうかがっていると、特別支援はすべての児童への支援につながることを感じました。



## 音楽の時間

感染症の流行に対応し、音楽の授業では息を吹き込まなくても音が出る小型の電子キーボードを授業に取り入れました。

この日は1年生が「きらきらぼし」の練習に取り組んでいました。音階ごとに押さえる指が決まっていることを確かめてから、「ドドソララソ」と唱えながら弾いていました。友達同士で教え合う姿、できるようになるまで粘り強く練習する姿が見られました。

来年度、学年によってはさらに複雑な音階が出てくる、楽しい曲や歌を練習することになるでしょう。リコーダーなどの新しい楽器との出会いも楽しみですね。



## 下久堅今昔物語

3年生の社会科で「古い道具と昔の暮らし」という単元があり、昔と今の生活の移り変わりを学びます。それに合わせて子どもたちがおうちの方から聞き取ったことを書き留めるワークシートを見せてもらいました。子どもたちも聞き取った結果を積極的に発表していました。

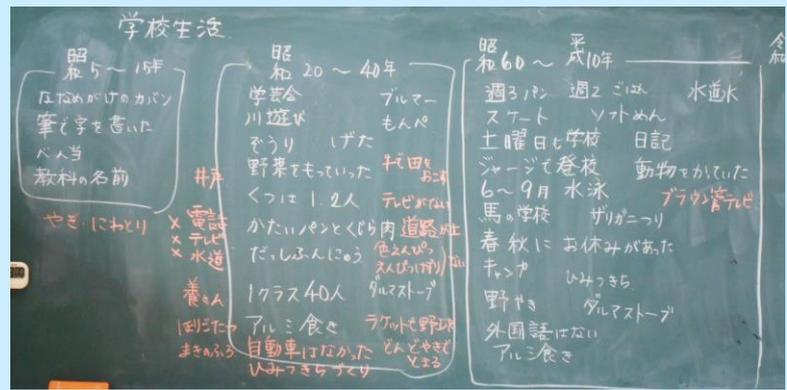
今では姿を消した風習や道具もありますが、家族のつながりを感じるうえではとてもよい授業だったのではないのでしょうか。

### 【おじいさん・おばあさんの頃】

- ・1学年に96人いて、明組と正組があった。
- ・給食はだっし粉にゅうとクジラの肉とパンだった。
- ・きぬの糸をとるために、かいこをかっていた。
- ・天りゅう川がはんらんした。(三六災害)
- ・それぞれの家で家づくをかっていた。

### 【お父さん・お母さんの頃】

- ・友だちとひみつき地を作ったり、野原で遊んだりした。
- ・給食にソフトめんが出た。
- ・まきでおふろをたいていた。
- ・スケートをした。
- ・「今なら危険」というような遊具があった。



## 深雪せる日に

飯田地方に大雪が降りました。大人にとってはやっかいな雪でも、子どもたちにとっては絶好の遊び道具となります。休み時間にどの学年が一番先に外に飛び出してくるかを見ていたら、なんと6年生でした。さっそく雪玉を作って雪合戦の開始です。中学校に行ったら雪合戦などはできないかもしれないので、6年生には残り少ない小学校での生活を楽しんでほしいと思います。

このような日に見せる子どもの笑顔は格別です。深い雪の降った日の情景を詠んだ林 芋村(うそん)先生も、こんな子どもの様子をご覧になったら目を細めて喜ばれたことでしょう。





## 3月の予定

- 1日(金) 6年生を送る会
- 4日(月) 年度末清掃
- 6日(水) スクールカウンセラー来校(午前)
- 8日(金) 地区児童会(朝)
- 11日(月) 全校5時間授業 ※下校3:15
- 12日(火) 全校5時間授業 ※下校3:15
- 13日(水) 3学期終業式  
(全校4時間授業 給食あり)  
※1~4年生下校 14:10  
※5~6年生下校 15:00
- 14日(木) 卒業証書授与式  
※在校生下校 11:30
- 15日(金) 春休み(~4月3日)
- 26日(火) 児童登校日(午前)

### 「結いの日」について 3月17日(日)

(毎月第3日曜日)

飯田市をあげての取り組みとして「わが家の結いタイム」(家族と一緒に過ごし心を通わせるひと時)という取組があります。

- ①みんなで話そう スイッチを切って
- ②すくを出し みんなで お手伝い
- ③ひろげよう 親子の対話 読書から
- ④きもちよい 親子のふれあい あいさつから  
ご家庭での取り組みをお願いします。

## お知らせ

### 「スクールカウンセラー相談日について」

来月のスクールカウンセラー来校日時は3月6日(水)の9:30~です。相談を希望される場合は、お気軽に教頭までお知らせください。

### 「児童登校日について」

3月26日(火)は新年度の準備のための登校日となります。対象学年は3・4・5年生を予定していますが、対象学年や持ち物は追って連絡します。

## 日頃の風景より

雪が降った日の午後、子どもたちが5時間目の授業に入ったときに職員室から窓の外を見ました。しあわせの池が金沢の兼六園のように見えました。実によく計算された設計のもと、木や岩が配置されていることを感じました。

別の日、子どもたちが朝の活動に入った時間に校内の巡視をしていると朝の光に照らされた山々が遠くに見えました。

子どもたちの声が聞こえない中、造形美や自然が織りなす美を目の当たりにして、時間が止まったような感覚になりました。



下久堅小学校 HP もご覧ください→

下久堅小学校

